

平成23年7月12日

各位

島根県立八雲立つ風土記の丘
所長 本間 恵美子
(公印省略)

夏休み子ども向け企画
ミニ企画展「古代の謎を解き明かせ！」の開催について

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より、風土記の丘の事業につきまして格別のご高配を賜り、感謝申し上げます。

さて、当風土記の丘では、平成23年7月16日(土)から9月4日(日)まで、ミニ企画展「古代の謎を解き明かせ！」を開催致します。古代の人々が残した不思議な道具を通して古代の謎に迫ります。

つきましては、より多くの方々にお出かけいただきたく、これらの周知及び取材方について、よろしくお願い申し上げます。

< 不思議な道具 >



●土馬(松江市・大井窯跡)
不思議な形の馬。なぜこんな形なのか？
「馬が病気をはやらせる神の乗物と考えられていた」という説もある。



●分銅形土製品(松江市・布田遺跡)
弥生時代の不思議な道具。名前の由来は、江戸時代に使われていた分銅(おもり)の形に似ているから。



●土笛
(松江市・西川津遺跡)

国内では、島根県でもっともたくさん見ついている弥生時代の楽器。弥生時代の楽器には、銅鐸や琴があるが、土笛はこれらの楽器とは音の響きが違う。

古代の音色はどんな音？

期間中はワークシートで、謎解きに挑戦できます。8月6日(土)には、子ども向け展示ツアーガイドも開催いたします。

また2011年は「田和山遺跡国史跡指定10周年」にあたります。これを記念して、田和山遺跡(松江市)から出土した遺物も展示いたしますので、併せてご覧ください。

島根県立八雲立つ風土記の丘展示学習館

〒690-0033 島根県松江市大庭町456番地

TEL 0852-23-2485 FAX 0852-23-2429 <http://www.yakumotatu-fudokinooka.jp>

< ミニ企画展 古代の謎を解き明かせ！ >

開催期間：平成 23 年 7 月 16 日（土）～9 月 4 日（日）

開館時間：9：00～17：00（入館は 16：30 まで）

休館日：期間中無休

会場：島根県立八雲立つ風土記の丘展示学習館

入館料：一般 200 円(160)・大学生 100 円(80)・高校生以下無料

()内は 20 名以上の団体料金

展示解説会：平成 23 年 7 月 17 日（土）、8 月 27 日(土)、9 月 17 日（土）

開催時間 13:00～13:30（*同日、風土記の丘教室開催）

関連イベント：①埴輪づくり 7 月 17 日（日）AM9:30～12:00

②土器づくり 7 月 24 日（日）AM9:30～12:00

土器野焼き 8 月 22 日（月）終日

③子ども向け展示ツアーガイド 8 月 6 日（土）AM9:00～10:00(無料)

④ミニ銅鏡づくり 8 月 6 日（土）AM10:00～12:00

(*①②④は予約が必要です。定員は各回 20 名 費用 500 円)

主催・問い合わせ先：島根県立八雲立つ風土記の丘（松江市大庭町 456）

（指定管理者：財団法人 島根県文化振興財団）

TEL：0852-23-2485 FAX：0852-23-2429

ホームページ <http://www.yakumotatu-fudokinooka.jp>

**古代の謎に
挑戦してみよう！**



風土記の丘マスコット「くぶむん」